

令和5年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 びっぴ名取

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	スタッフより意見	今後の改善点	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	1	3	3	規定は満たしているが、十分とは言えない。活動をしている中で支援室が狭いと感じることがある。1日の利用人数が増えてきて、狭く感じることもある。十分な広さとは言えないため、机や椅子などの配置を工夫している。活動によっては、スペースが足りないと思うことがある。	引き続きテーブル収納等で工夫する。活動場所を工夫したり、長期休み期間は外出活動を設定したりする等、引き続き事前の細かな計画が必要。	7
	②	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	基準・配置・加算とも満たしている。人員配置は適当であるが、使用可能なパソコンの台数をもっと増やせると、事務的な業務のパフォーマンスの向上が見込めると感じる。適切である。		7
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	3	バリアフリーではない。バリアフリーを必要とする利用児がいらない。安全のために鍵をつけたり、設備を整えている。	必要に応じて対策する。	7
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	日々の支援について、その結果や効果を全員で話し合い振り返っている。事前の確認を共有し、支援後の共有を行っている。	今後振り返りの充実を図りたい。	7
	⑤	保護者等向け評価表を活用することによりアンケート調査票を実施して保護者などの意向等を把握し、業務改善につなげているか。	7	0	0	評価表を年に一度お渡しし、記入していただいている。アンケート調査を行っており、業務改善に取り入れている。保護者様からのノートや申し送りを共有している。		7
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	1	ホームページ等で公開している。		7
	⑦	第三者による外部評価を行い、結果評価を業務改善につなげているか	2	0	5	第三者による外部評価が行われていない。外部評価は行っていないが、内部評価を行い、結果を業務改善につなげている。	法人・グループとして検討する。	7
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	社内、外部講師等による研修が定期的に開催されている。研修を定期的実施している。		7
	⑨	アセスメントを適切に行い、お子様と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	年に二度面談を行い、ニーズに応じるよう努めている。アセスメント表や保護者様との面談により保護者様のニーズを把握している。お子様方の計画書を確認し、課題を見つけ、支援に取り組んでいる。		7
	⑩	お子様の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	7	0	0	保護者様から提供を受けた検査結果を支援計画に反映させている。お子様方に合わせた支援方法を考えたり、該当お子様用のグッズの作成をしたりしている。		7
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	担当者が中心となり、アイデアを出し合い、日々の活動計画を練っている。活動プログラムの立案はチームで行っている。担当者だけで行うのではなく、スタッフ間で共有し、活動を考えている。		7

適切な支援の提供

⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	0	0	コロナウイルスが5類となり、外出先も多様化している。多くの職員がプログラムや課題の立案、計画作成に関わるようにしている。お子様方が飽きないように、活動を決めている。	今後も活動が固定化しないように工夫し、お子様方の“楽しい”を引き出す必要がある。	7
⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	個々の計画書の目標に適した内容を設けている。平日では体験できない外出活動等を休日や長期休暇に多く取り入れている。休日にしかできない支援を考えたり、平日には短い時間の中でねらいを決めた活動を計画し、支援を行っている。		7
⑭	お子様の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	日々の活動の中で個別課題の時間と集団活動の時間を利用して児に合わせて組み合わせている。朝の打ち合わせを必ず行い、役割や活動内容、支援の流れを確認している。		7
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	担当者を中心に、活動内容や担当児について細かな打ち合わせを行っている。支援開始前に打合せを行い、支援内容、役割分担等の確認を行っている。支援後は、様子や申し送りの共有をし、出勤していなかったスタッフには、翌日朝に共有を行っている。		7
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	送迎後、支援に関する事や、保護者様からお聞きしたこと等を共有するように意識している。帰りの送迎の都合により、構造化した打ち合わせは設定されていないが、スタッフ間での情報共有は行っている。その他保護者様からの申し送り事項も共有している。当日の振り返りが難しい場合には、翌日に振り返り、気付いた点等を共有している。		7
⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	計画書をもとに、具体的な内容の記録を取るように心がけている。個別支援計画に沿って日々記録している。毎日お子様方の記録を行い、口頭でも情報共有をしている。	今後も、だれが見ても状況が分かるような記録を取るよう意識していく。	7
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	定期的に外部事業所等の方を加えたモニタリングを行い、改善点があれば見直しをしている。		7
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	0	0	活動が固定化しないように工夫して行っている。ガイドラインの基本活動を複数組み合わせる支援を行っている。活動のたまかなねらいを決め、お子様方の特性に合わせて支援方法を考えている。		7
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそのお子様の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	お子様発達支援管理責任者が参加している。担当者会議を行う際、スタッフ間で対象お子様に関する情報共有をおこなっている。		7
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・お子様の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	0	学校送迎車の到着が下校時刻に間に合わず、学校へ遅刻の連絡をしまったことがあった。利用申込書に下校時刻の記載がない場合には、個別に連絡し、情報共有している。基本的に保護者とのやり取りであるが、保護者の理解を得たうえで学校との連携を図っている。学校送迎時や、下校時間などの連絡を取り合っている。	規定の時刻に間に合うよう行動する。遅れる場合には連絡を徹底する。	7

関係機関や保護者との連携

⑳	医療的ケアが必要なお子様を受け入れる場合は、お子様の主治医等の連携体制を整えているか		3	4	医師との連携については認識していない。医療的ケアを必要とするお子様がいない。医療的ケアについて、受け入れていない。	今後必要に応じて連携を図る。	7
㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、お子様発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	事前にお子様に関する情報を提供していただき、共有している。就学前に利用していた通所施設との情報共有や支援結果の資料をいただき、情報共有に努めている。就学前の様子やお子様発達支援事業所との情報共有をし、環境に慣れるような働きかけをしている。		7
㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	1	主に小学生の施設である為、障害福祉サービスへの移行はない。小学生を対象としているため、次のデイサービスへの移行時に情報を提供している。法人内の中高生対象施設への引継ぎを行っている。別の事業所への以降の際は、本事業所の様子について情報を提供している。	中高生対象の事業所への引継ぎを継続する。	7
㉓	お子様発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	代表者が助言・研修を受けている。お子様発達支援管理責任者が交流の場を持っている。他事業所の事例検討や研修を通して、支援について学んでいる。		7
㉔	放課後お子様クラブやお子様館との交流や、障害のないお子様と活動する機会があるか	5	2	0	より交流する機会があっても良いと感じる。直接交流の機会はないが、合同での制作物交換会当、間接的な交流の機会がある。近隣の保育園等との交流を図っている。回数は少ないが、外出活動では、交流する機会がある。	公民館等で行われるイベントへ参加する。	7
㉕	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	1	協議会への参加について認識していない。公園へ行った際や、地域の保育園児との交流行事がある。お子様発達管理責任者が協議会に参加している。地域自立支援の会に参加できていない。	管理者・児発管が参加していたが、他スタッフへ周知できていなかった。今後の意義や結果等報告する。	7
㉖	日頃からお子様の状況を保護者と伝え合い、お子様の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	ノートや送迎時、担当者会議や個別で連絡を取り合う等工夫している。送迎時の申し送りや連絡ノート、電話等で共通理解を図っている。学校、保護者以外にも担当ではない支援者への共有を行っている。		7
㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	3	ペアトレ資格保持者がいない。ペアトレ等の支援は行っていない。送迎時の申し送りや、保護者様の困りごとをヒアリングし、支援を行っている。保護者様への信頼を得るために、連絡や共有の仕方には注意を払っている。	継続して事業所で行っている有効な支援など保護者様に共有していく。ペアトレの研修等の機会を設定し、保護者様への支援も取り入れる。	7
㉘	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	7	0	0	契約時に説明し、疑問点がないかどうか確認している。契約の際に留意事項を伝えている。留意事項に変更等あった場合にも伝えている。		7
㉙	保護者からも子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	送迎時や面談時、連絡ノート等で保護者様から発信があった場合は適切な助言と支援を行っている。保護者様からのお悩み等の共有があった際には、対応方法を相談の上、支援を行っている。		7
㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	6	感染予防のため実施できていない。保護者様同士を連携させる取り組みはしていない。コロナ禍以降開催していない。保護者様同士の会がある事は理解しているが、参加はしていない。	流行状況を見ながら再開していく。交流の機会を設定する。5類に移行となったため、実施していきたい。	7

保護者への説明責任等	③③	お子様や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、お子様や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	スタッフ間で苦情やご意見の内容を確認・共有し、迅速に対応している。苦情受付窓口、第三者委員会もあり、紙面でも保護者様へ説明している。	7
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をお子様や保護者に対して発信しているか	7	0	0	お便りやSNSを使用し、発信を行っている。お便り、利用申込書で活動内容をお知らせしている。お便り、SNSのほか、連絡ノートに活動の様子を記載している。	7
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	個人情報は鍵のついた場所で保管する等、十分注意を払っている。	7
	③⑥	障害のあるお子様や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	7	0	0	個々に応じたコミュニケーションツールを使用している。お子様方の特性に応じて意思疎通を行い、保護者様の状態等に配慮しながら情報伝達をしている。	7
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	2	直接交流することは少ないが、制作物の交換を通して地域交流をしている。コロナウイルスの流行により、なくなってしまった。田植え体験等に参加し、地域住民との交流を行っている。地域に応じた活動を行うことができていない。	事業所単位での行事は開催できていない。開催できるよう検討していく。
非常時等の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	マニュアルを作成し、職員や保護者に周知を図っている。作成したマニュアルを指定の場所に設置している。勉強会を行う際には参加し、確認している。	7
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	毎月必ず一回、計画に準じて避難訓練を実施している。	7
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	非正社員であっても、虐待防止研修の機会が確保されている。外部講師の研修や社内研修を受講している。毎月の会議で虐待が起こりそうな状況について話し合いを行っている。虐待防止研修の他、ヒヤリハットやスタッフ会議での確認をしている。	7
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束や行動制限を行うかについて、組織的に決定し、お子様や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	面談時、保護者様への説明を行い、個別支援計画書へも記載している。危険防止のために、やむを得ず拘束する場合はある事を了承いただいている。お子様に危害が加わってしまった場合には必ず報告している。	7
	④⑫	食物アレルギーのあるお子様について、意志の指示書に基づく対応がされているか	6	1	0	完全除去などは行っていないが、おやつクッキング等の活動の際は、保護者様と情報共有をしている。保護者様からヒアリングし、対応している。食物やその他アレルギーを把握し、おやつ提供や支援の中で注意を払っている。	7
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	ヒヤリハットを作成し、職員間で共有している。問題があった際のヒヤリハット作成の他、他事業所で作成されたヒヤリハットの共有も実施している。	7